

(様式第4号)

上田市行財政改革推進委員会 会議概要

1	審議会名	上田市行財政改革推進委員会(第5回)
2	日 時	平成20年8月8日(金) 午後4時から4時52分まで
3	会 場	上田市役所本庁舎3階 第一応接室
4	出席者	小池会長、宮沢副会長、鬼頭委員、久保木委員、斉藤委員、高橋委員、田口委員、 武井委員、南雲委員、西沢委員、花岡委員、三井委員、森田委員 【欠席】小宮山委員、米津委員
5	市側出席者	母袋市長、石黒副市長、小出総務部長、金子行政改革推進室長、鎌原係長、 星野主査、平田主任
6	公開・非公開等の別	公開
7	傍聴者 0人	記者 3人
8	会議概要作成年月日	平成20年8月14日

協 議 事 項 等

1 開 会

(会 長) 忙しい日程の中、みなさんにご協議いただいた情報プラザのしくみづくりと保育園の民営化について本日答申を行う。

2 議事

(1) 前回の会議録の確認について

(事務局) 前回の会議録についてはホームページで公開するので、訂正があれば事務局に申し出ていただきたい。

(2) 答申書について

(事務局) 情報プラザのしくみづくりの答申案について、前回からの変更点を説明

(会 長) まだ修正は可能なのでご意見のある方は出して欲しい。

<委員からの意見なし>

(会 長) それでは、この形で答申させていただく。

(事務局) 保育園の民営化の答申案について、前回からの変更点を説明

(会 長) ご意見のある形は出して欲しい。

<委員からの意見なし>

(会 長) それでは、この形で答申させていただく。

(3) 答申

(事務局) 市長から諮問いただいた件について、上田市行財政改革推進委員会から答申していただく。

(会 長) 集中改革プランの進捗管理として諮問を受けた『「情報プラザ」のしくみづくり』と『保育園の民営化の検討』について答申する。

諮問を受けた2つの案件は、性質の異なる問題であるが、課題を認識する。目的を明確にする。取り組みを実効性あるものにするとの基本的方針により協議を行った。

<会長、情報プラザ部会長、保育園部会長により答申>

(事務局) 答申内容については、それぞれの部会長からご説明いただきたい。

(情報プラザ部会長) 情報プラザ構想(情報広場)のしくみづくりについて説明

(保育園部会長) 保育園の民営化の議論がなかなか進まなかったのは、子どもが犠牲となるという間違ったイメージが強かったから。

そこで、子育てするなら上田市でというサブタイトルをつけ、保育料の軽減などを提言

した。また、期限を決めて取り組むよう提言している。

(保育園副部長) 保育行政の改革と民間活力の導入の検討について説明

(市長) 2カ月という大変短い期間で精力的かつ熱心にご議論いただき、大変中身の濃い提言をいただいた。

内容的には、これまで私が考えていたことと方向性は同じ。

情報プラザの仕組みづくりは、選挙時に Manifesto に掲げたが、情報による地域経営が行われなければならないという認識があった。

行政情報については、職員がしっかりとつって、行政チャンネル等を活用してしっかりと伝えていかなければならない。

そして、何より情報は双方向で行われなくてはならない。

保育園の民営化については、10年来、市役所の大きな課題でありながら、市民に対して明確な方向性を示すことができていない状況。

答申していただいた事項については、早期の段階でしっかりと検討して、課題解決に向けて取り組みたい。

第1期の上田市行財政改革推進委員会として大変ご苦労いただいた。

行政の専門的なことで戸惑ったことも多かったと思うが、市民が期待をしている行財政改革に取り組んでいただいたことに対して高く評価したい。

集中改革プランについては確実に取り組んでいく。

(事務局) 答申については以上で終了させていただく。

せっかくの機会なので、引き続き、委員の皆さんと市長で懇談をお願いいたします。

< 市長・副市長と上田市行財政改革推進委員会で懇談 >

* 会議概要は原則として公開します。会議終了後、1週間以内に行政改革推進室へ提出してください。

* 非公開及び一部非公開としたものについては、その理由を記載してください。